



疑似発達障害ケア講座1期【初級】

受講者募集中

9/10(土), 9/24(土),
10/8(土), 10/22(土)

【疑似発達障害って？】

不十分な運動経験
スマホ・タブレットの使用による目の発達の未熟さ
糖分の摂りすぎ
身体に合わない食品による腸粘膜の炎症
栄養素が不十分で起きる脳のスタミナ不足。

さまざまな要因で、本来の力が覆われてしまっている状態を「疑似発達障害」と当協会では呼ぶことにしました！
本講座では、徒手・運動・栄養・心理の4本柱から、ホリスティックな観点で発達を探求し、具体的な手立てを学びます！

新セミナー
開始記念
価格！

2022年
7月末！
まで

会員通常¥54,450
→早割¥49,500

概論 1 2・4

統合療法の可能性
脳の発達と原始反
射・優位脳



落合カイロプラクティック
院長・当協会理事
吉田優也

通常学級にいる子の
多動やかんしゃく
注意集中の困難さ
運動の不器用さ
読み書きの困難さ

これらは発達障害なの？
別の要因もあるのかも？

栄養？
原始反射？
ビジョン？
神経炎症？



栄養 基礎 1

引き算の栄養
体の栄養素



石原整体院院長院長・
分子栄養学カウンセラー
石原英和



よくある偏食は、
癩癩や多動に関わっている！

【対象】

1期は、子どもの治療
に関心のある徒手療法
家さんを中心に、
通常学級の子の個別支
援に関わる
心理士、STなどの方。



ビジョン 基礎 1

目の発達のマイ
ルストーン・
優位眼の重要性



松本鍼灸整骨院院長
ビジョンアセスメントトレーナー
松本康宏



四肢の運動発達が、
眼の発達の土台！

概論 3

疑似発達障害
と発達障害



臨床心理士・
当協会代表理事
福田あかり

定員
30名！